

学校でつかう 持ち物について

□入学時に必要な持ち物(p2～6)

1	通学用かばん	p 2
2	上ぐつ・上ぐつ袋・下ぐつ	
3	校内着（ゼッケンをつけたもの）	p 3
4	水筒	p 4
5	ハンドタオル（フックにかける紐付き）	
6	歯磨きセット ・歯ブラシ ・歯磨きコップ	
7	給食セット ・給食用エプロン ・給食用マスク ・給食用の帽子（三角巾かキャップ）	p 5
8	汚れ物入れ	p 6
9	図工用スモック	
10	予備の着替え（夏物・冬物）	
11	ハンカチ （毎日、ズボンのポケットに入れてください）	

□その他の持ち物

	紙パンツ・パッド	p 7
	帽子・上着	
	お弁当・雨具（カッパ）など	
	水着など	
	連絡帳ファイル（入学式の日配布）	

□お願い

☆持ち物にはすべて名前をご記入ください。

クラス内で似たような持ち物が多く、名前がないと間違えることがあります。

お手数ですがよろしくお願いします。

☆学校で使うものは汚れてもいいものを用意してください。

図工やその他の活動で汚れる可能性があります。

<持ち物と支援の工夫>

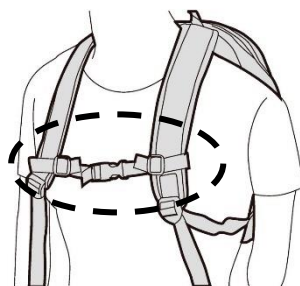
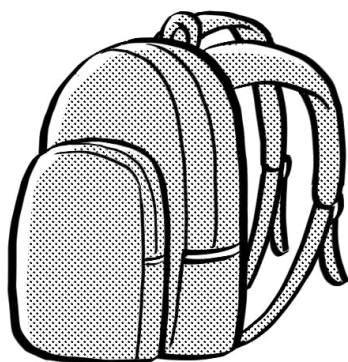
小さなことでも、自分でできること、できたことが増えると達成感とともに自信につながります。

毎日使う用具や道具に少し手を加えることで、とても使いやすくなります。

工夫の方法は、個人の課題によって異なりますが、いくつか紹介するので参考にしてください。必ずこうしなければならない、ということではありません。

① 通学用かばん

- ・A4サイズのファイル、着替えや水筒などが入る大きさにしてください。
- ・大きく口が開いて、上靴袋やバイNDERなどの出し入れがしやすいものがあります。
- ・肩ひもが落ちてくるので、チェストベルトがあるといいです。
- ・チャックの持ち手が小さな物には、ひもやキーホルダーをつけて引っ張りやすくすると、自分で開け閉めしやすいです。



② 上ぐつ・上ぐつ袋・下ぐつ

- ・児童に応じたものであれば形は自由です。ハイカットでもOK。
- ・上ぐつは白っぽいもの、下ぐつは色のあるものがあります。
- ・校舎内は上ぐつに履き替えます。月曜日に持ってきて、週末に持ち帰ります。
- ・上ぐつ袋はなんでも構いませんが、余裕をもって出し入れができるものがあります。



※上ぐつ・下ぐつとも見えるところに名前を記入してください。(中敷きがある場合は、中敷きにも)



上ぐつの例



下ぐつの例



- ・担任と相談し左右がわかるように目印をつけたり、紐をつけて履きやすくしたりすることもできます。

② 校内着など服装について

登校後、校内着に着替えて過ごします。最初は、上の服だけを着替えます。慣れてきたら、高学年に向けて下衣も着替えの練習をします。

校内着

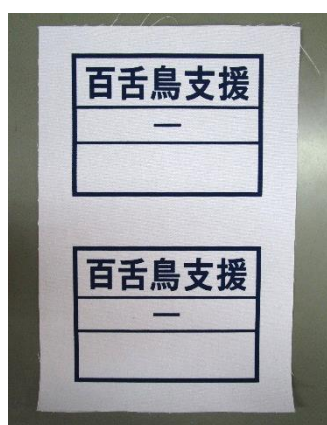
- ・通学服と区別できるように、白を基調としたもの。
- ・トレーナーやTシャツ、体操着のようなものでもOK。ゼッケンを縫い付けてください。

通学服

- ・制服や標準服はありません。
- ・自分で着脱ができるやや余裕のあるサイズの服にしてください。
- ・ズボンは、ハンカチが入るようにポケットがあるものを着用してください。
- ・ワンピースは避けてください。

ゼッケン

- ・校内着の前面に縫い付けてください。
- ・黒の油性ペンで学年・組、名前（ひらがな）を書いてください。
- ・本日配布の封筒に6着分入っています。



百舌鳥支援
1-2
もず はなこ



名札

- ・通学服につけてください。
- ・入学式の時にお渡しします。

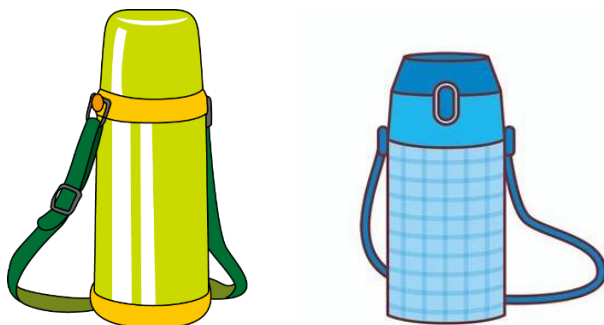
※名札を引っ張ってしまう、噛んでしまうなど、どうしてもつけることが難しい場合は、背中側につけたり、通学用のかばんにつけたりしてください。



※名札代、ゼッケン代は、後日教材行事費より徴収し、就学奨励費にまとめて申請させていただきます。

④水筒

- ・紐付き・コップ付きのもの
- ・飲んだ量がわかるコップ付きがいいです。コップに注ぐ練習もできます。
- ・校外歩行（散歩）などで持っていくことがあるので、紐付きが助かります。
- ・入学時は使い慣れたものがあれば、ワンタッチ式やストロー式でも構いません。



⑤ハンドタオル

- ・フックにかけるための紐付きのものにしてください。



⑥歯磨きセット

- ・給食の後、歯磨きをします。
- 衛生を保つため毎日持ち帰りますので、洗って乾かして持ってきてください。

歯ブラシ

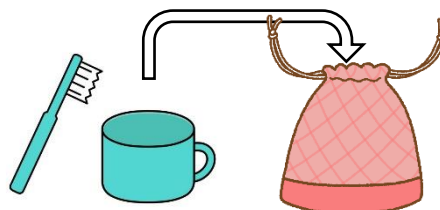
- ・歯ブラシキャップはつけないてください。

コップ

- ・プラスチックのものを用意してください。

巾着袋

- ・歯ブラシとコップを自分で持って出し入れしやすい、余裕のあるサイズを準備してください。



⑦給食セット(給食用エプロン・マスク・帽子など)

- 給食のときに使います。毎日持ち帰りますので、洗い替えて2セット以上あると便利です。
- 調理実習の時には、アレルギー対策として給食用エプロン2セットが、必要な場合があります。

給食袋

- 給食で使うもの(エプロンなど)は、まとめて1つの巾着袋に入れてください。

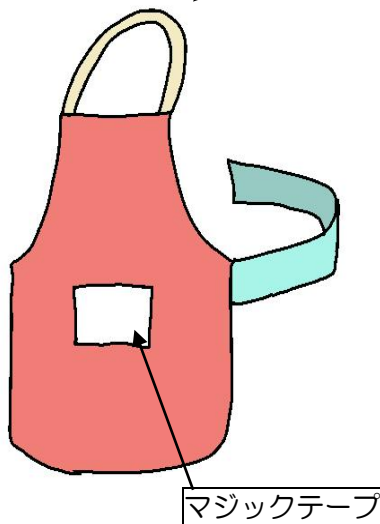
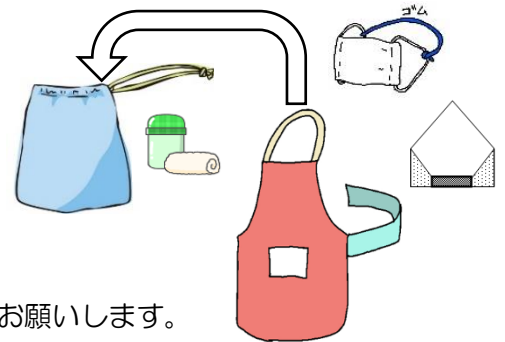
エプロン

- なるべく一人で着脱できるものにしてください。

(例) 1本のひもで着脱するタイプのエプロン

首は平ゴムを両端とも縫い付ける。

- エプロンの上に食べてぼしてしまうこともあるので、毎日洗濯をお願いします。

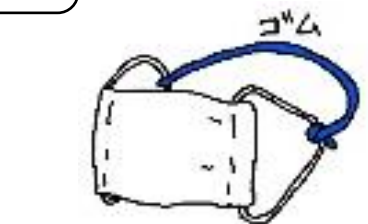
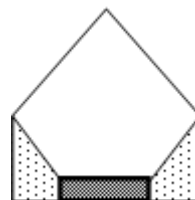


マスク

- 使い捨てマスク、布マスクどちらでも結構です。
- 耳にかけるのが苦手な児童には、後ろにゴムをつけるとつけやすくなります。

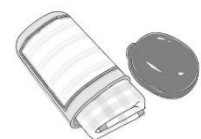
給食帽(三角巾かキャップ)

- 三角巾、キャップ型どちらでも結構です。
- 三角巾の端と端を平ゴムで繋ぐと、そのままかぶることができます。



おしぼり・支援箸など

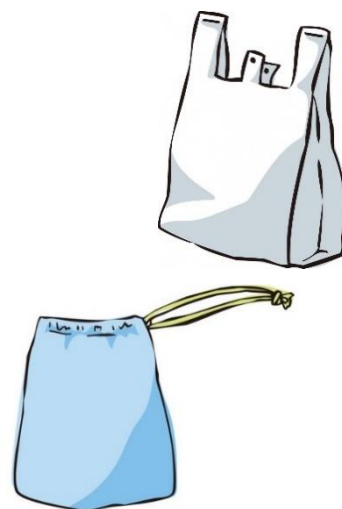
- 必要な児童のみ。
- おしぼりをケースに入れてください。
- 支援箸など給食で使う補助具は、毎日ケース(袋)に入れて給食袋に入れてください。支援箸は、使用后持ち帰りますので、次の日に洗って持ってきてください。



※エプロンの例はp 8にもあります。参考にしてください。

⑧汚れ物入れ

- ・校衣着、ハンドタオルなど使い終わったものをまとめて入れます。
- ・大きめの巾着袋かビニール袋を用意してください。
- ・濡れた物は学校でビニール袋に入れて持ち帰ります。
＊児童が自分で使い終わった物を袋に入れる練習から始めます。
袋は、大きいものをご用意ください。



⑨図工用スモック

- ・絵の具などで汚れる場合があります。服の上から着ます。
- ・頭からかぶれて、長袖の袖口にゴムが入っているものがあります。



⑩予備の着替え

- ・汚れたり、濡れたりしたときの着替えです。学校のロッカーに置いておきます。
- ・最低1セット（上の服・ズボン・くつ下・パンツ・シャツなど）は準備してください。
- ・持ち帰った分だけ、翌日に持たせてください。

⑪ハンカチ

- ・必ず名前を記入してください。
- ・毎日ズボンのポケット（または、ハンカチポーチ）に入れて来てください。

その他の持ち物

紙パンツ・パッド

- 必要な児童は学校で預かります。まとめて持ってきてくださっても構いません。

帽子・上着

- 帽子は、日差しが強い日の外での活動時に使います。
- 寒い季節には、フリースなどの上着を着ることがあります。
- 使う時期は、学年だよりなどでお知らせします。どちらも学校に置いておきます。



お弁当・雨具（カッパ）など

- 校外学習や歩行学習などで、お弁当や雨具（カッパ）が必要な場合があります。
- お弁当や袋（弁当箱を包むもの）、スプーンや箸などにも、必ず記名をお願いします。



水着など

- プールだけでなく、水遊びやボディペインティングの時にも使います。
汚れる場合があります。
 - 色や形は何でも構いません。女子はできるだけセパレートのものをお願いします。
トイレも簡単です。
 - 男女ともラッシュガードは自由です。
 - 水着、水泳帽子、まきまきタオル、サンダル、替えの下着などプールバッグに入れてください。
- ※詳細は5月下旬の「部だより」でお知らせします。

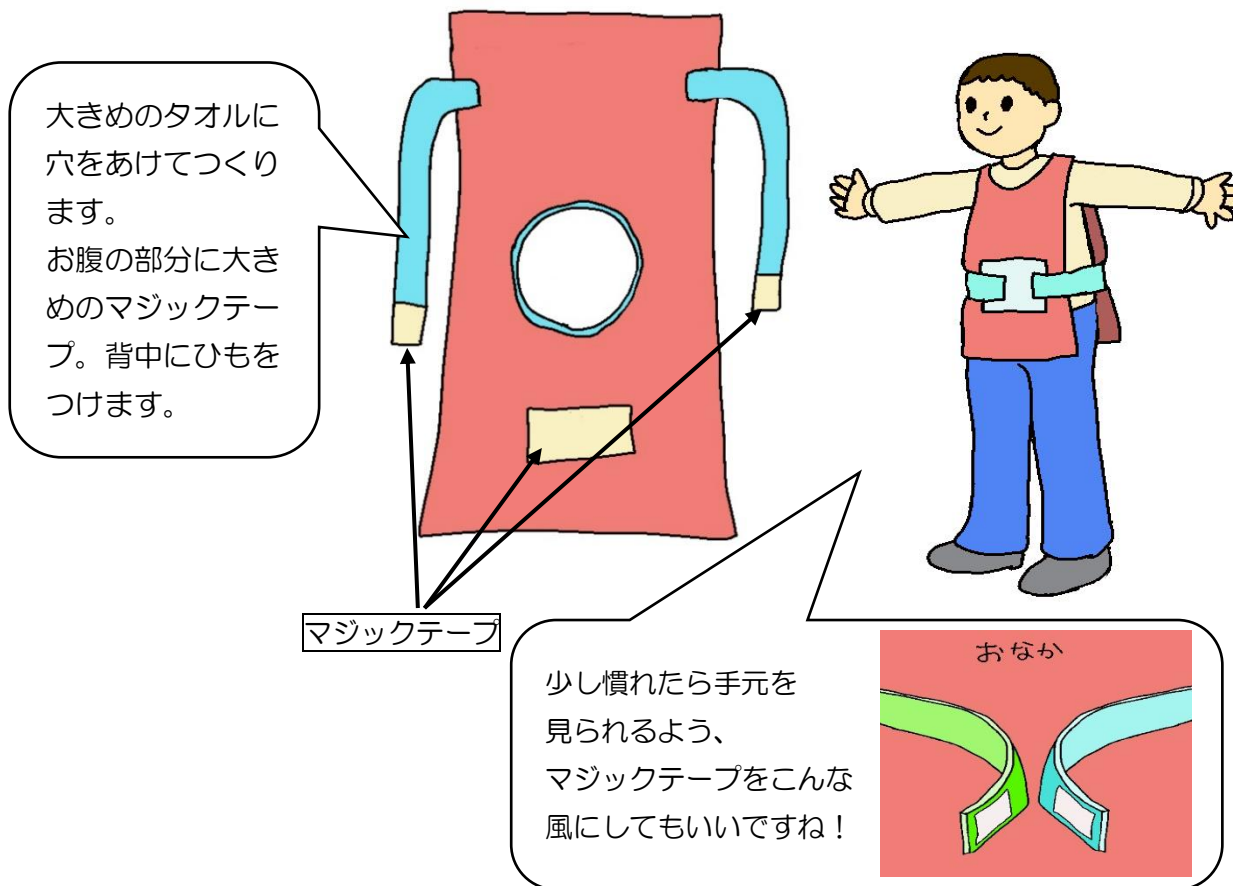


連絡帳ファイル

- 学校で用意します。入学式の日、連絡帳の用紙を挟んで配布します。
 - 連絡帳や配布プリント（クリアファイル）を挟みます。
 - 家庭での様子や体調、睡眠、排せつなどわかる範囲でご記入ください。
- ※必ず帰りの下校方法の記入をお願いします。

給食用エフロンの例

<例1>



<例2>

